

6月議会の報告!

防災関連・教育関連・環境関連

よしき新聞

教育情報化対策について

問 「政府のe-japan戦略では、各分野において本年2005年度を目標に世界最先端のIT国家になる為の施策が図られてきたところです。

文部科学省では、学校教育の情報化について、パソコンのインターネット接続や校内LAN整備、児童・生徒1人1台使用できる環境整備が図られてきました。具体的な支援として回線使用料、プロバイダー経費、通信料、レンタルリース料、ソフトウェア経費等の措置が図られています。

常時接続や校内LAN整備を図るべきと考えます。

市内の小・中学校に於ける整備の進捗状況・計画について伺います。」

答 「市内の小学校23校・中学校11校のうち校内LAN整備により普通教室からインターネットに接続可能な学校は小学校5校・中学校9校。1人1台の環境整備は小学校5校・中学校11校となつており、平成20年に完了の

厚くなっている時こそIT教育の現場で格差が生じないよう、バージョンアップも含め積極的に整備を図るべきと考えます。

市内の小・中学校に於ける整備の進捗状況・計画について伺います。」

答 「市内の小学校23校・中学校11校のうち校内LAN整備により普通教室からインターネットに接続可能な学校は小学校5校・中学校9校。1人1台の環境整備は小学校5校・中学校11校となつており、平成20年に完了の

地域と協力して児童・生徒の安全確保にため、防犯パトロールに尽力している。しかし、不審者の報告が絶えることはありません。「防犯・安全に関わる情報が有ればすぐにほしいとい」という不安の声が父兄から寄せられている。保護者の多くが携帯電話を持ちメールを使用している現状がある。学校から希望する関係者の携帯電話等へ、緊急連絡や学校行事等の日常連絡をはじめ、必要な情報の発信を始めます。

問 「コミュニティFMラジオ放送は市町村等の身近な地域での情報伝達に有効である。

局立ち上げの支援策について、あり、大いに進出していくた

く、放送事業者との連携を深め、情報提供

が即座に可能となる。地域活性化・経済効果も期待でき、佐倉市でも有効と注目されている。民間事業者

が即座に可能となる。地域活性化・経済効果も期待でき、佐倉市でも有効と注目されている。民間事業者

が即座に可能となる。地域活性化・経済効果も期待でき、佐倉市でも有効と注目されている。民間事業者

予定となっている。現状で小学校が文部科学省の示した整備方針に追いついておらず整備は急務であると考えている。今後も整備方針に近づけるよう予算確保に努める。」

学校情報の機器配信

問 「各学校は、保護者や

地域と協力して児童・生徒の安全確保にため、

防犯パトロールに尽力し

ている。しかし、不審者の報告が絶えることはあ

りません。「防犯・安全に関わる情報が有ればすぐほしいとい」といっ

た不安の声が父兄から寄せられている。保護者の多くが携帯電話を持ちメールを使用している現状がある。学校から希望する関係者の携帯電話等へ、緊急連絡や学校行事等の日常連絡をはじめ、必要な情報の発信を始めます。

問 「各学校の防犯・安全情報等必要な情報について、携帯メールへの配信いか? 伺う。」

答 「各学校の防犯・安全情報等必要な情報について、携帯メールへの配信を考える。受益者負担や個人情報も考慮の上、メール配信システムの構築を

積極的に進めて参ります。」

な情報はメールで配信してはどうか?

夫婦共働きの方からもこの

ような情報提供を

できるよう研究を進めたい。」

周辺よしき議会より



佐倉市議会議員 岡村よしきは市民の皆様の声に真剣に耳を傾け、いきいきとした住み良いまちづくりに全力でがんばっています。さまざまなご意見・ご要望を、身近なところからお寄せいただきますよう、お願い申し上げます。

暮らしのご相談もお気軽にどうぞ!

岡村 よしき 連絡先

043(488)0229 FAX兼用

E-mail okamura@catv296.ne.jp

URL http://www.e-giin.net/okamura/

環境保全・環境教育推進法による情報発信について

問 「昨年2004年10月に環境の保全のための意

欲の増進及び環境教育の推進に関する法律が完全

施行となった。更に本年

2月環境省と文部科学省から同法律を基に各自治

所を恒久的な学習の場やビオトープとしても保全することが重要であり、下志津・畔田地先の自然環境はその一つと考える。」

次の議会は

9月5日開議となります。